

『受験生』としての“準備”は大丈夫ですか？いよいよ私立入試直前になりました。面接練習では、多くの人が「緊張して頭が真っ白になった…」と話していました。どれだけ準備をしても、どれだけ気を付けていても、予想していないことが起きることはあります。そんなときこそ、落ち着いて、冷静な判断をする必要があります。

では、本番に向けて、こんなときどうする?を考えてみてください。

<前日>

1 目がさえて眠れない。どうしよう？

- ア セっかくなので勉強する
- イ 友達にLINEする
- ウ とにかく布団に入る

<当日>

2 朝、寝坊してしまい、高校の集合時間に間に合いそうにない。どうしよう？

- ア そのままあきらめる
- イ 中学校に連絡して指示を仰ぐ
- ウ 急いで高校に向かう

3 朝、待ち合わせの時間に友達が来ない。どうしよう？

- ア 来るまで待つ
- イ かわいそうだが、先に出発する
- ウ 家まで迎えに行く

4 電車を降りるときに、切符をなくしたことに気がついた。どうしよう？

- ア すきを見て改札を通る
- イ どうしようもないので、そのまま乗っておく
- ウ 降りるときに駅員さんに相談する

5 電車が事故でストップしてしまった。どうしよう？

- ア 慌てず落ち着いて駅員さんに相談し、証明書をもらう
- イ 次の駅で降りてタクシーをとばす
- ウ あきらめる



If～もしも～



6 駅を降りてから道に迷って高校に着けない。どうしよう？

- ア そのまま探し続ける
- イ 近くの人に聞いて目的地に向かう
- ウ あきらめて来年受ける

7 自分が事故にあった。どうしよう？

- ア 「大丈夫です」と言って高校に向かう
- イ 泣いて家に帰る
- ウ 警察を呼んでもらい、相手の住所や連絡場所を聞く

★ 予想していないことが起きたとき、どうしたらいいか困ったときは、周囲の大人に相談しましょう。

★ 「当日はきちんとする」と思っているかもしれませんが、当日は誰も注意してくれません。普段のくせでつつい・・・ということもあります。

入試の日は、その高校だけであなたたちの姿が見られているわけではありません。駅や近所に高校の先生がおられる場合や、先生が電車で通勤されている場合もあります。家を出発してから帰るまで、自分の言動に気を付けておくのが最善だと思います。

★ 他校生も含めて、受験生みんなが「大丈夫かな？」と不安に思って過ごしてきました。試験中も、きっと焦ってしまうでしょう。でも、頑張ってきた自分に自信を持って受けてきてください！

受験前 → 受験中 → 受験後【合格発表後も含めて】

大事なのは“〇〇〇”（考えてみてください）

～理想の久御山中学校～

総合的な学習の時間に取り組んでいる「理想の久御山中学校」の発表会も近づいてきました。堂々とした『3年生』らしい姿・発表を楽しみにしています。

～卒業の歌～

アンケートの結果、卒業の歌は“3月9日”に決定しました！久御山中学校では初めて歌う曲です。『卒業生』として貫禄のある最高の合唱にしていきましょう♪ 裏面アリ

“〇〇〇”に入るのは…

例. 平常心 深呼吸 心呼吸 じしん 大丈夫 気持ち つよさ etc

それぞれにとっての「思い」がそこに入っていることでしょう。
胸を張って、いざ本番！！



【受験は団体戦】 みんなで教え合い、助け合い、声かけし合い

- ① 困ったときは、周りの人に「助けて」「教えて」と言えること。
- ② 助けてもらったときは、「ありがとう」と言えること。
- ③ 「一緒にがんばろう」と周りを支えること。